

R7.9.11 2年次恐山フィールドワーク(恐山・釜臥山展望台)

および3年次事業所見学会(日本ホワイトファーム・永木精機)

●本時の活動について

2年次は、下北ジオパークガイドの川岸朋美さんのガイドのもと、恐山・釜臥山展望台でのフィールドワークを実施しました。ジオパークのロゴマークの4色で示されている4つの地質のことや恐山では菩提寺や宿坊、温泉など1カ所ずつ丁寧に説明して頂きました。また酸性下で生育するコケの生態なども説明していただき、地質・文化・生物環境と幅広く学ぶことができました。

3年次は、地元の2つの事業所へ見学に行きました。日本ホワイトファームでは、卵から健康な鶏を育て、食肉加工するまでの流れを学びました。実際に工場を見学してみると、すべてが機械化され、90分という短時間で食肉になっていく過程に驚きました。永木精機では、普段見ることのない金属部品をどのようにして製造し、組み立てていくのか、またその部品がどの場所で使われているのかなどを学びました。

[釜臥山展望台からの景色]



●生徒の活動の様子

[2年次]



ガイドさんの説明を聞きながら、恐山を歩きました。硫化水素の匂いに驚きました。



恐山に湧き出ている水の液性を調べています。

[3年次]



食肉の工場に入る前には、衛生服(髪の毛・ほこり等の侵入を防ぐ服)を着用しました。



電線を引っ張ったり、挟んだりする金属機械の説明を一生懸命聞いています。